

**ACTION**

アクション



# GX-9900-DV GUNDAM X DIVIDER

## DIVIDER-EQUIPPED MOBILE SUIT

© 創通・サンライズ

MODEL NUMBER : GX-9900-DV  
 HEIGHT : 17.1m  
 WEIGHT : 7.7t  
 MATERIAL : LUNA TITANIUM ALLOY  
 ARMAMENTS :  
 DIVIDER  
 BEAM MACHINE GUN  
 LARGE BEAM SWORD×2  
 BREAST VULCAN×4  
 HYPER BAZOOKA

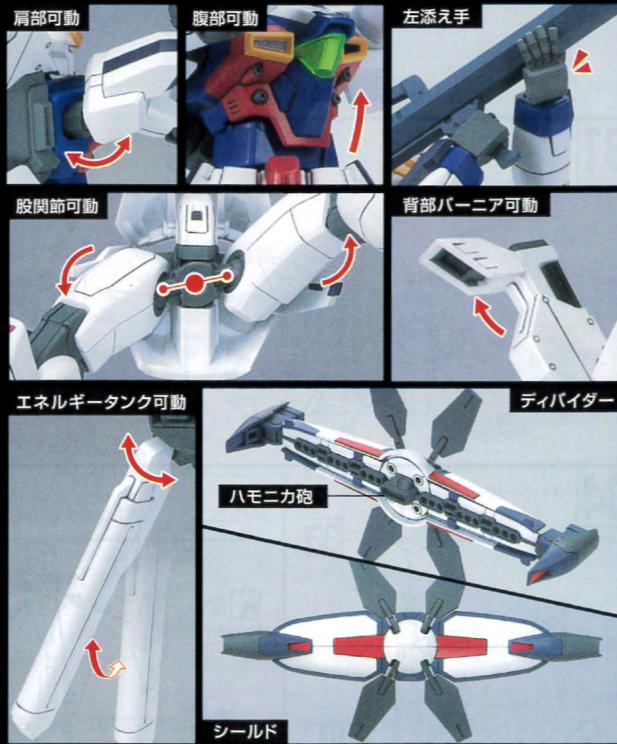


●写真はバンダイプラモデルアクションベース2 (別売り) を使用しています。

**REAR VIEW**

リアビュー **GIMMICK**

ギミック



**COLOR GUIDE**

●本体等: ホワイト (100%)	●胸部等: ブルー (100%) +ネービーブルー (少量)	●脚部側面等: パープル (55%) +インディブルー (25%) +ホワイト (20%)	●ディバイダー等: グレー (50%) +ミディウムブルー (40%) +パープル (10%)
●腹等: シャインレッド (80%) +ブラウン (20%)	●手首等: グレー (100%)	●マシンガン、ソード等: ネービーブルー (50%) +ブラック (50%)	●頭部アンテナ等: イエロー (80%) +オレンジイエロー (20%)

※よりリアルに仕上げたい方は、右の基本色をご覧ください。  
 ※塗装には、より安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。  
 ※カラー配合は参考値であり、写真とカラーガイドの色は異なる場合があります。  
 ※ABS樹脂部分への塗装は破損する恐れがありますので、塗装はお勧めできません。

1/144 SCALE



BANDAI 2010 MADE IN JAPAN ●写真の完成品は塗装してあります。

0165661





# 警告 (けいこく)

保護者の方へ 必ずお読みください。

- 小部品があります。誤飲・窒息の危険がありますので、3才未満のお子様には絶対に与えないでください。

# 注意 (ちゅうい)

- 緑部が鋭い箇所がありますので、注意してください。
- 先端が尖っている箇所がありますので、注意してください。
- 部品は番号を確かめ、きれいに切り取りましょう。
- 袋を頭からかぶったり、顔を覆ったりしないでください。窒息する恐れがあります。

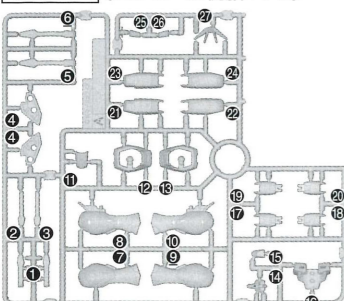
# 《組み立てる時の注意》

- 組み立てる前に説明書をよく読みましょう。
- 塗装にはより安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。
- ABS部分への塗装は破損する恐れがありますので、塗装はおすすめできません。

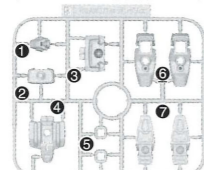
・接着をするところ	・シールの番号	・デカールの番号	・反対側に取り付けるパーツ	・両側に同じパーツを取り付ける	・向きに注意して取り付ける	・ビスの締めすぎに注意
・切り取る場所	・部品を数値の個数作ります	・先に組み立てます	・後に組み立てます	・数値に合わせて回転させます	・どちらかを選んで取り付ける	・反対側も同じように動かします

# パーツリスト (X印は使用しないパーツです。)

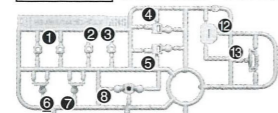
## Aパーツ (スチロール樹脂: PS)



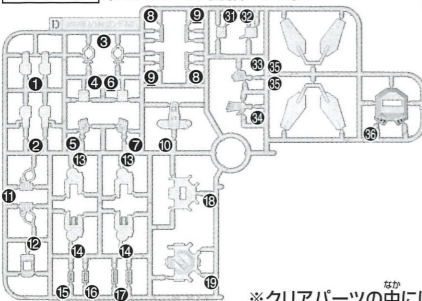
## Bパーツ (スチロール樹脂: PS)



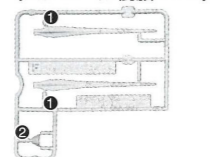
## Eパーツ (ABS樹脂: ABS)



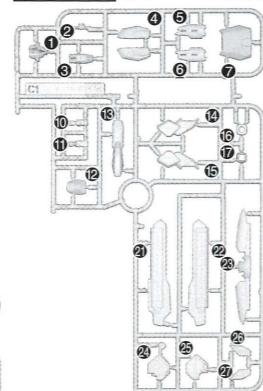
## Dパーツ (スチロール樹脂: PS)



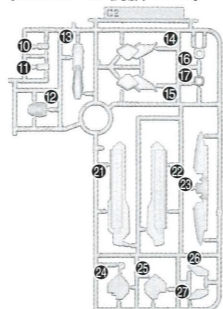
## Fパーツ (スチロール樹脂: PS)



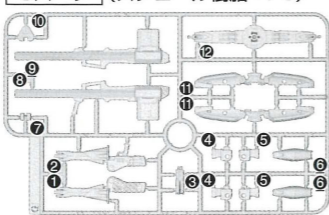
## C1パーツ (スチロール樹脂: PS)



## C2パーツ (スチロール樹脂: PS)



## Gパーツ (スチロール樹脂: PS)



## <PC-001> (ポリエチレン: PE)



● シール……………1

※クリアパーツの中には、製造工程上気泡が入っているものがありますがご了承ください。

**1** (下から見た図)

**2** ※各部品は、向きに注意して組み立てます。

**3** ※各部品は長さと同じ向きに注意して組み立ててください。

**4** ※シールは先に貼ります。

**5** x2 2個作る

**6** x2 2個作る (C2 16) C1 16

**7**

**8**

**9**

**10**

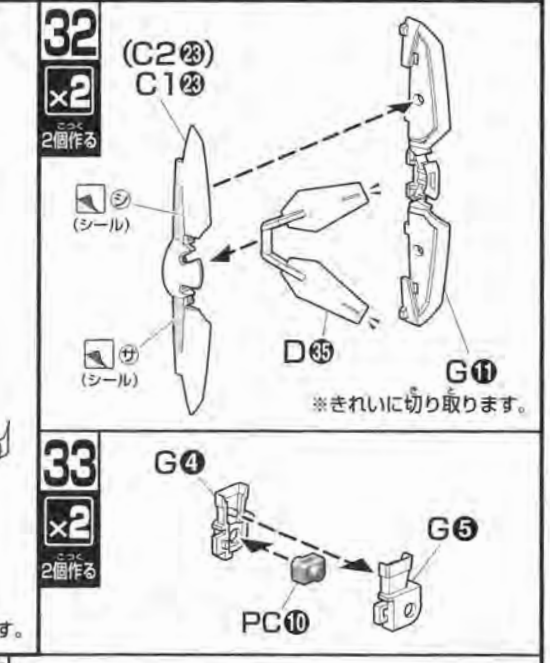
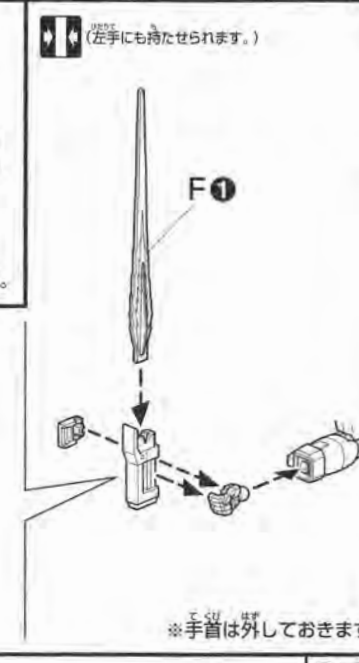
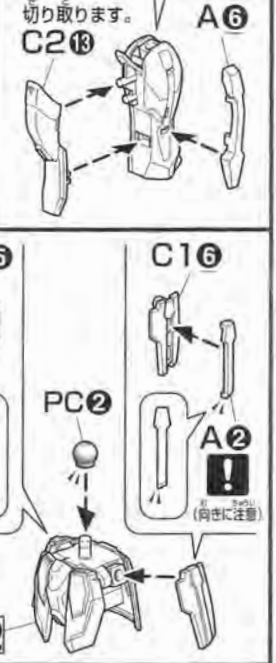
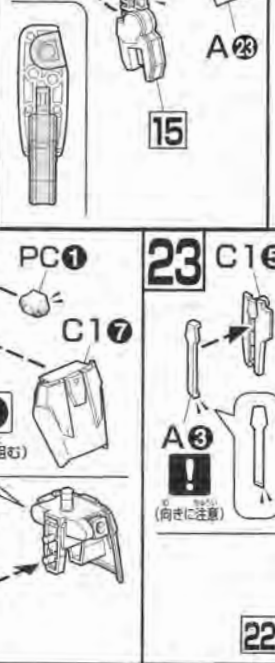
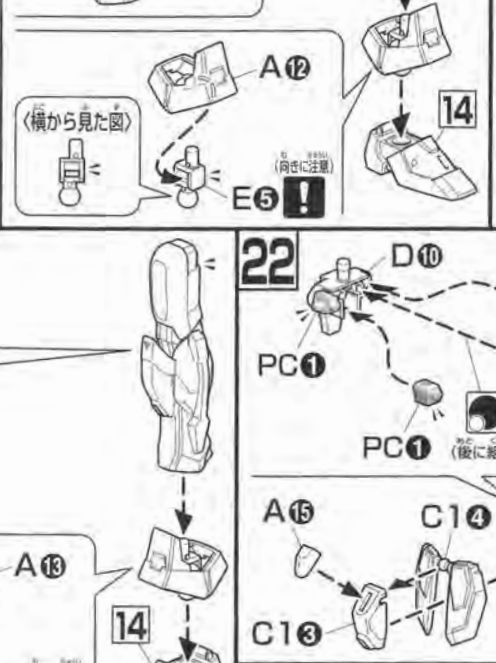
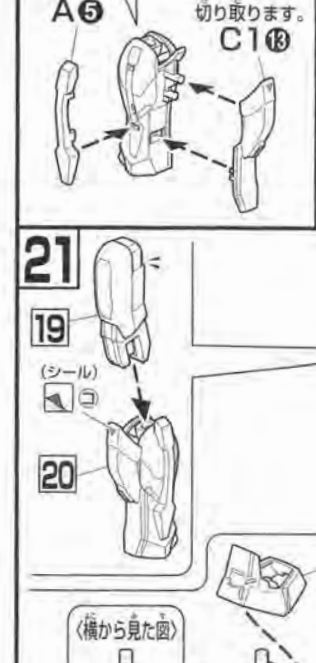
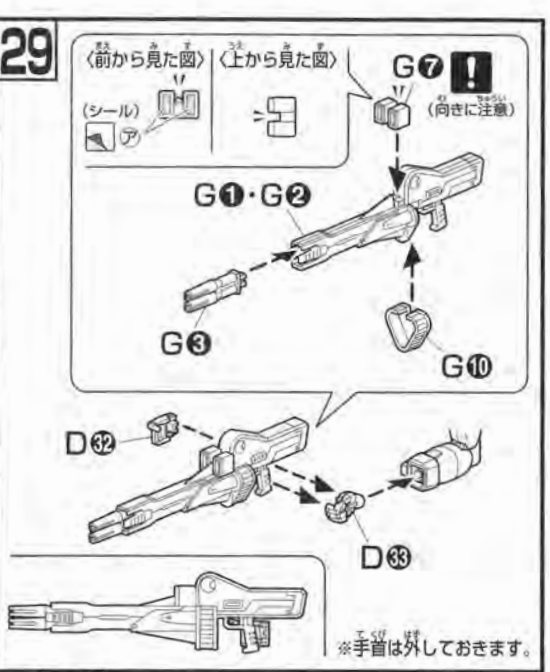
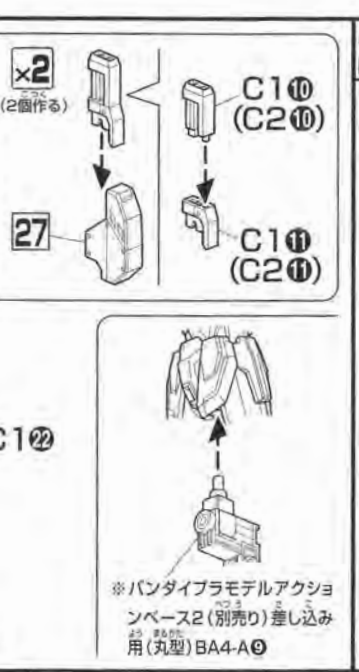
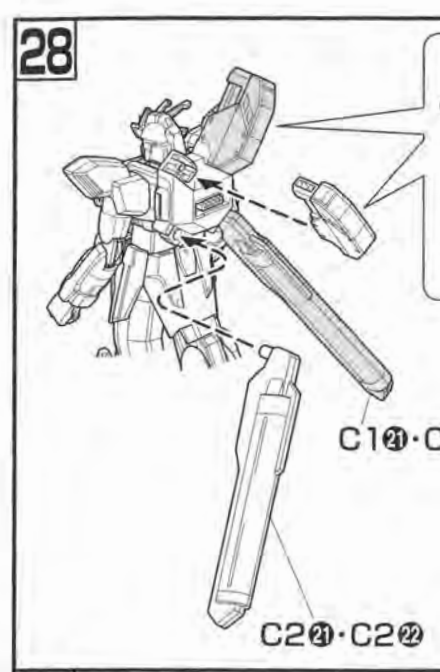
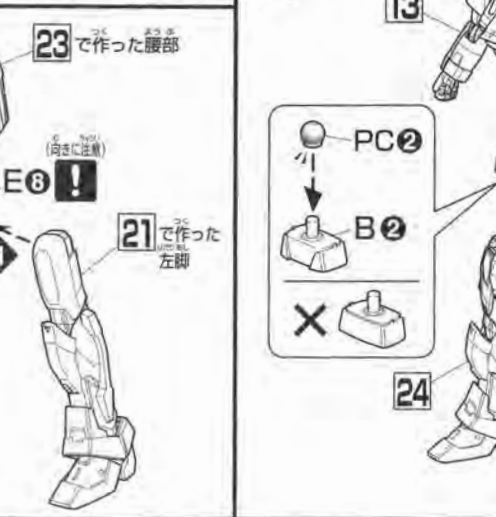
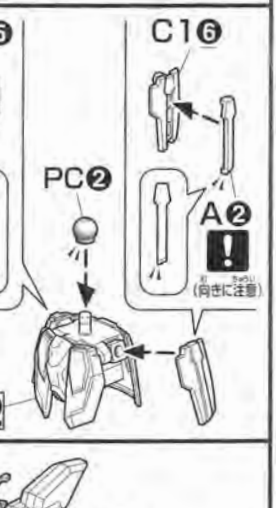
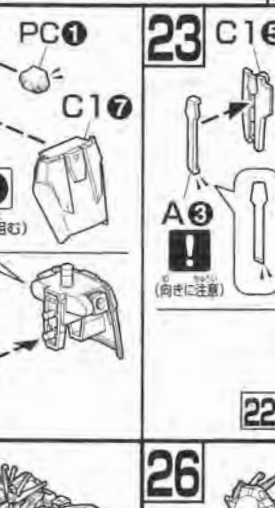
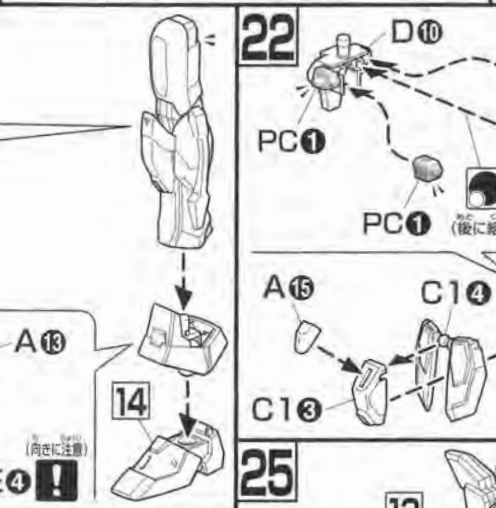
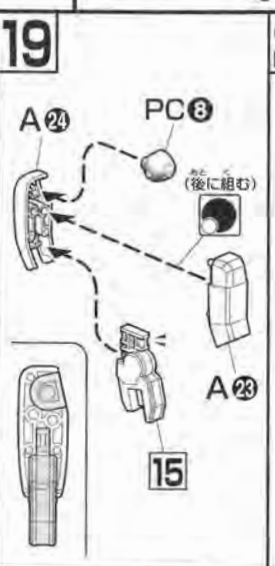
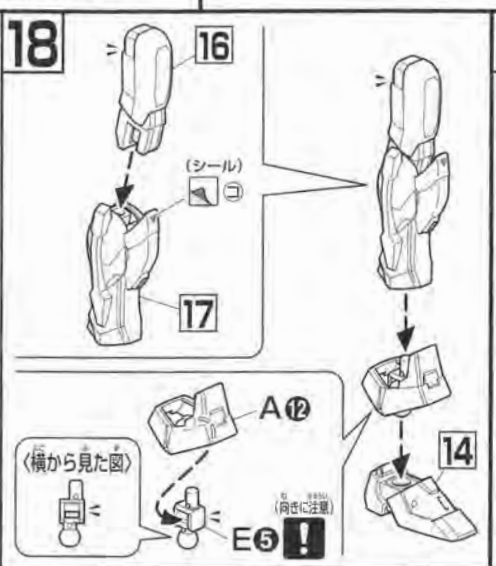
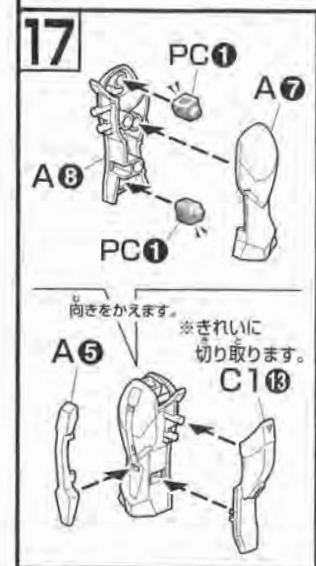
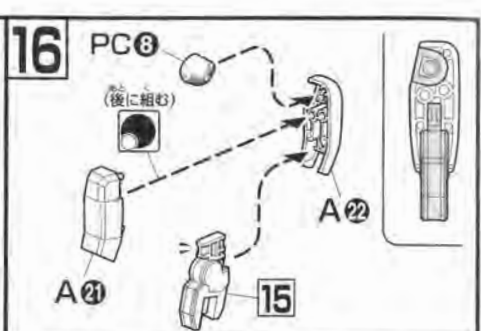
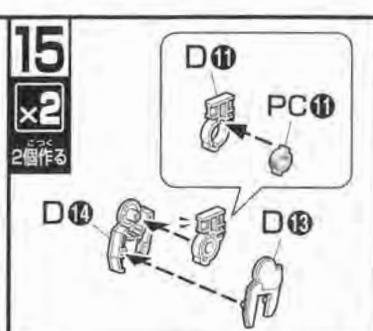
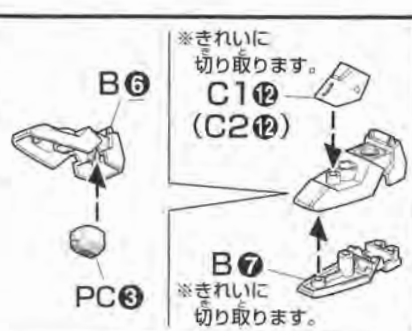
**11**

**12**

**13**



14  
x2  
2個作る





# GX-9900-DV GUNDAM X DIVIDER

A.W. (アフター・ウォー) 15年。第七次宇宙戦争によって荒廃した地球では、史上最大の悲劇を生き延びた人々がたくましく復興しようとしていた。しかし、連邦と革命軍の亡霊たちは、再び地球圏の覇権を巡り暗躍しはじめていた。GX-9900 ガンダムXは、そのかつての戦争において連邦軍が決戦兵器として開発した機体であり、無人機のGビットを遠隔操作可能なNT (ニュータイプ) 対応のフラッシュシステムに加え、月面に設置された太陽発電システムと連携し、一撃でコロニーすらも破壊してしまうサテライトキャノン

を装備する最強のMSであった。機体そのものの汎用性も高く、陸、海、空、宇宙の全領域でトップクラスの戦闘能力を有する。ただし、フラッシュシステムはNT能力を持つパイロットでなければ稼働できず、サテライトキャノンも月面のスーパーマイクロウェーブシステムとリンクしなければ撃つことができない。対ベルティゴ戦で主要兵器のサテライトキャノンとバックパックユニットを破壊されたガンダムXは、いわゆる戦略級の破壊力は喪失したものの、単騎のMSとしてのポテンシャルは維持していた。そしてフリーデンの天才メカニック、キッド・サルサミルとスタッフの不眠不休の働きによって、機体の改修は驚異的な短時間で完了した。のみならずキッドは、展開式のシールドとMA (モビルアーマー) 用大口径スラスタ、さらに多連装ビーム砲を組み合わせることで、シールドとしても運用可能な新装備「ディバイダー」も同時に完成させたのである。かくして生まれ変わった「ガンダムXディバイダー」は、戦闘時の攻撃、防御能力が向上したのみならず、「ホバリングモード」時には、バックパックの大型可動スラスタと相まって、機動性も大幅に強化されており、MSとしてのスペックはむしろパワーアップしたと言っても過言ではない。

## 大型ビームソード

サテライトキャノン用のコンデンサーや増幅器を回収、修繕して組み込むことで、一般的な同等品よりも強力なビームソードを生成可能。専用ドライバーが組み込まれているため、フルパワーで使用できるのはガンダムXのみ。



## ビームマシンガン

2門のマズルとツインセンサー、トリプルチャンバーを装備するビームライフル。複数のユニットの部材を組み合わせることで、チャージと射出のサイクルを短縮して機関砲のようなビームの連射を可能としている。



## プレストバルカン

胸部に装備された4門のバルカン砲。近接戦闘における攻撃、および中距離での威嚇や牽制にも有効。

## SPEC

- 型式番号: GX-9900-DV
- 頭頂高: 17.1m
- 本体重量: 7.7t
- 装甲材質: ルナ・チタニウム合金
- 武装: ディバイダー (ハモニカ砲) ビームマシンガン 大型ビームソード×2 プレストバルカン×4 ハイパーバズーカ

## ディバイダー

サテライトキャノンに代わる武装としてキッドが開発した新ユニット。バックパックの改修と併せ、ガンダムXの専用武装兼機動装備として開発された。MA用スラスタ2基と、3連砲ユニットを6基内装する多連装ビーム砲にシールドを組み合わせたもので、シールドを展開した状態でビーム砲を撃てるほか、背部の専用ジョイントに装着することで「ホバリングモード」となる。ホバリングモードの「ガンダムXディバイダー」は、高速で長距離移動が可能となるほか、空中戦にも対応可能となる。フリーデンの格納庫に積まれていた屑同然のジャンクパーツを寄せ集めて作られたとは思えない機能と威力を発揮した。

## ホバリングモード



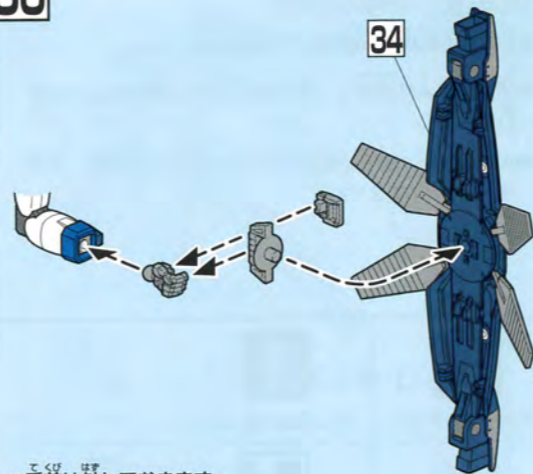
## ハイパーバズーカ

ティファに導かれてフリーデンが辿り着いた海岸で、海の戦闘武装集団オルクを率いるドーザー一味との戦闘において使用された。主に魚雷の射出に使用されたが、各種弾頭を運用することも、もちろん可能である。



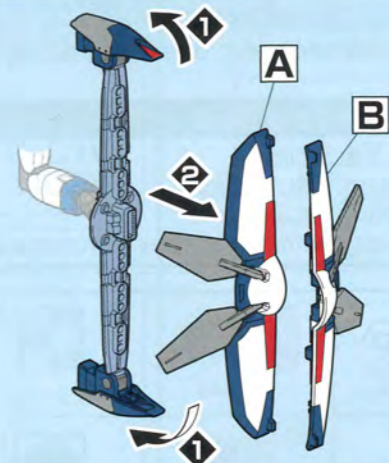
※この商品には、「HGAW ガンダムXディバイダー」が1セット入っています。 ●写真はバンダイプラモデルアクションベース2 (別売り) を使用しています。

36

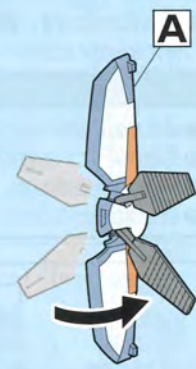


※手首は外しておきます。

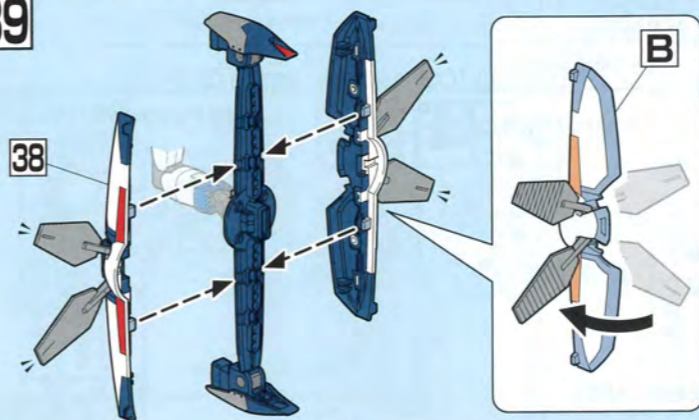
37 ハモニカ砲の展開



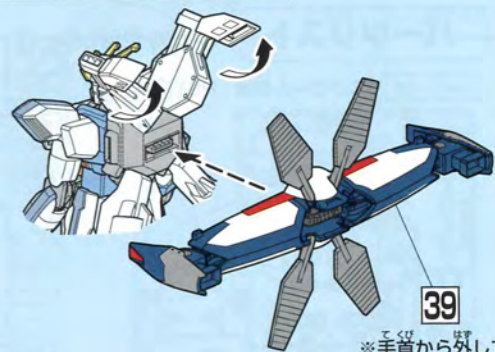
38



39



40 ホバリングモード



※手首から外しておきます。



●写真はイメージです。

## GX-9900-DV ガンダムXディバイダー

GX-9900-DV ガンダムXディバイダーは「機動新世紀ガンダムX」に登場する旧地球連邦軍製MSの改修機である。カリス・ノーティラスが駆るベルティゴとの戦いに敗れ、ティファはガロードを救うため自らカリスに従いフォートセバーンへと連れ去られてしまった。ガロードは失意のどん底にあった。メカの天才キッドがガンダムXの修理と改造を同時に進めつつ、ジャミルはガロードの自信を取り戻すため、氷原にガロードを連れ出す。そんな中、新連邦の手先のフロスト兄弟がフリーデンを襲撃。エアマスターとレオバルドが応戦するものの、戦力不足は否めない。その時、ジャミルの荒療治で自信を取り戻したガロードが、キッドたちメカマンが不眠不休で完成させた「ガンダムXディバイダー」で駆けつける。パワーアップしたガンダムXディバイダーを、ガロードはテストもなしに使いこなしていた。その戦いぶりを観たジャミルはガロードの復活と成長を確信していた。「あいつの操縦センスは桁外れに高い……特に順応性については天才的なカンを発揮する」果たしてガロードは、逆上したオルバのガンダムアシュロンをかばったシャギアのガンダムヴァサゴにダメージを与える。「オルバは……我々の本当の目的を思い出せ」「くっ、兄さん!!」フロスト兄弟を退かせたガロードだったがコックピットで眩く。「駄目だ…今、あいつと戦っても負けるだけだ。俺が、強くならなきゃ……!!」ガロードはフリーデンへと帰還し、ティファの奪還を改めて心に誓うのだった……。